

裾野市廃棄物減量等審議会

第3回



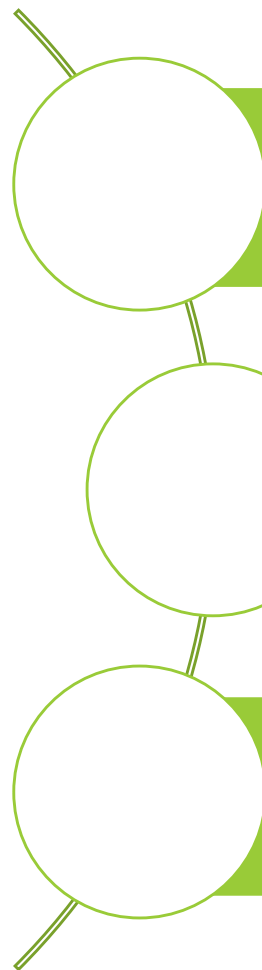
令和6年9月24日(火)
裾野市役所 地下会議室A
環境市民部 生活環境課

目次

Contents

1.	資源化促進の振り返り	3
2.	ごみ処理有料化の振り返り	10
3.	補足事項	16
4.	次回開催日程	17

答申の概要

- 
- ① 資源化の種類、方法
 - ② 有料化の方向性と内容
 - ③ 施策の時期など補足事項

1-1. 資源化の促進の振り返り ～総論～

答申の方向性

⇒ 「雑がみ」「衣類」「生ごみ」「選定枝・草木」

の4項目を重点的に、答申する。

1-2. 資源化の促進の振り返り ～雑がみ～

多く出た意見

⇒ 出し方の制限により出しにくい。(紙袋、紙ひも)

⇒ リサイクルできない紙の対応。(防水加工、カーボン紙、写真、アルミ付き紙パック等)

⇒ シュレッダー紙の回収

⇒ 新学期等のイベント回収

1-3. 資源化の促進の振り返り ～衣類～

多く出た意見

- ⇒ 周知PRが不足(知らない人が多い)
- ⇒ 車が横付け出来ない
- ⇒ 拠点ステーションのサイズや使い勝手が悪い
- ⇒ 時期が集中するため、ステーションが溢れやすい
- ⇒ リユースの促進

1-4. 資源化の推進の振り返り ～生ごみ～

多く出た意見

⇒ 生ごみ処理機の補助

⇒ 減容化、たい肥化の啓発活動が出来ていない。

1-5. 資源化の促進の振り返り ～選定枝・草木～

多く出た意見

- ⇒ 剪定枝の粉碎機を導入
- ⇒ 減容化、たい肥化の啓発活動が出来ていない。
- ⇒ バイオマスリサイクル

1-6. 資源化の促進の振り返り ～その他～

多く出た意見

⇒ 市民の分別の周知

⇒ 焼却炉の懸念

⇒ 分別のPR不足⇒シーズンによって都度都度

⇒ 資源ごみ⇒資源物に名称を変えては。

⇒ 製品プラスチック

2-1. ごみ処理有料化の導入の振り返り ～総論～

- (1) ごみ袋の加算(県内20市町で実施)
- (2) 美化センターへの直接搬入(県内30市町で実施)
- (3) 粗大ごみの戸別収集

2-2. ごみ処理有料化の導入の振り返り ～ごみ袋の加算～

多く出た意見

⇒ 均衡を図るためにも、持ち込みだけでなくステーション回収も有料化を行うべき。

⇒ 事業系のステーション利用者に対しても効果があり、有料化すべき。

⇒ 有料化を行うことで、資源化が進むように思う。

2-3. ごみ処理有料化の導入の振り返り ～直接搬入の加算～

多く出た意見

⇒ なるべくステーションに出させる(持ち込ませない)ような料金設定を行う。

⇒ 近隣からのごみの流入を防止する意味でも、有料化すべき。

2-4. ごみ処理有料化の導入の振り返り ～粗大ごみの加算～

多く出た意見

- ⇒ リユースを促進するような施策を検討する。
- ⇒ 戸別収集を原則とし、市民サービスも向上させる。
- ⇒ 不法投棄が増加する可能性が高いと思われるため対策を行う。
- ⇒ 許可事業者への対応を増やすためにも市で情報を取りまとめ提供する。

2-5. ごみ処理有料化の導入

～現状のごみ処理費～

ごみを処理するための費用 7億3029万2213円

収集運搬費 1億4,816万3,224円

美化センター 2億8,992万3,282円

最終処分場 5,277万 178円

資源化处理 3,636万2,329円

施設改良、修繕 2億 307万3,200円

ごみ1トンあたり 54,329円(13,442トン)

市民1人あたり 14,883円(49,069人)

2-6. ごみ処理有料化の導入の振り返り ～その他～

多く出た意見

- ⇒ 無料期間の駆け込み需要に対する施策を検討する。
- ⇒ 戸別収集を原則とし、市民サービスも向上させる。
- ⇒ 不法投棄が増加する可能性が高いと思われるため対策を行う。
- ⇒ 許可事業者への対応を増やすためにも市で情報を取りまとめ提供する。

3. 補足事項 ～答申全体～

多く出た意見

- ⇒ 福祉的施策を検討する。(低所得者対策)
- ⇒ 処理困難物の特別料金を検討する。
- ⇒ 時期について。ステーション、持込み同時期に行う
 - ⇒ 資源化の準備が出来てから戸別収集 & 有料化
- ⇒ 許可事業者への対応を増やすためにも市で情報を取りまとめ提供する。

4.日程

第4回

10月15日(火) 午後

審議及び答申書確認